

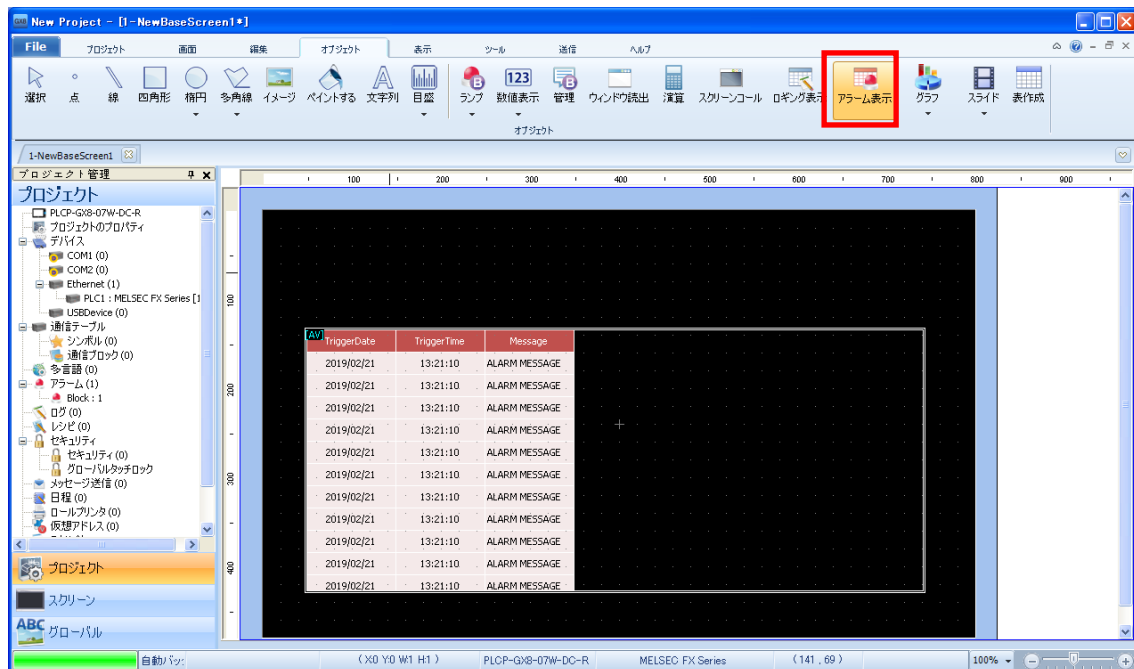
アラーム表示/履歴の作画方法

(例) 接続先の PLC を FX シリーズとした

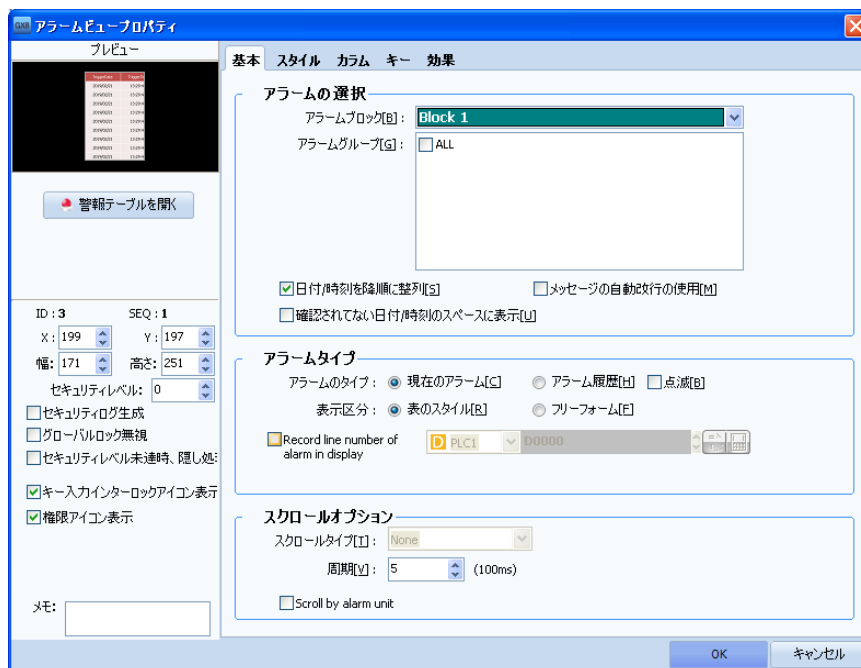
1. アラーム表示の作画方法

1-1. アラーム表示部品の配置とアラームメッセージの設定

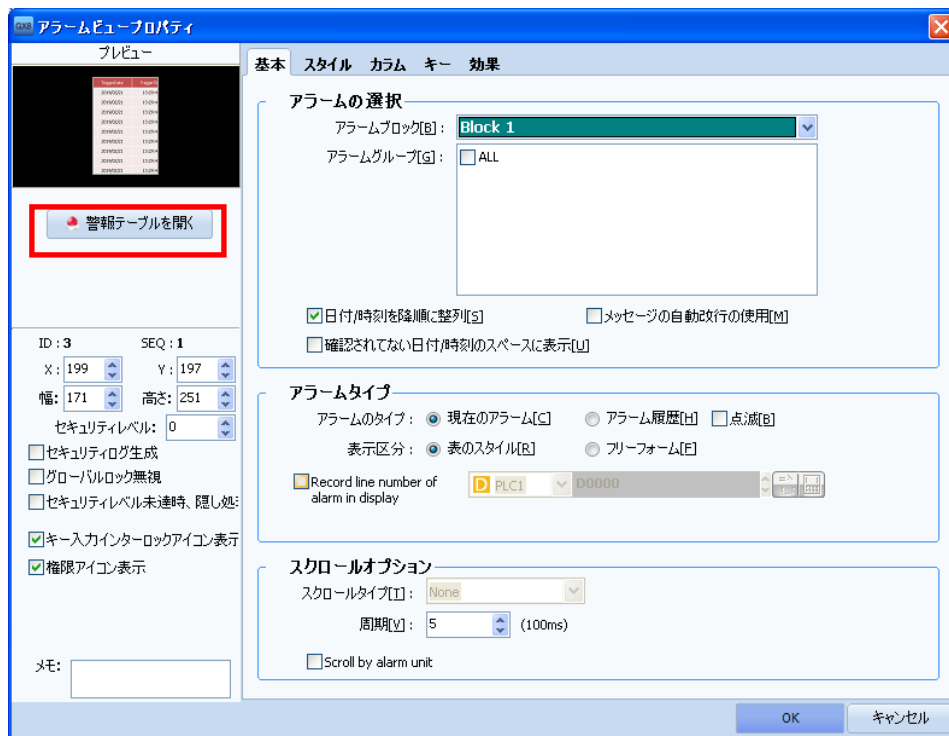
[オブジェクト]—[アラーム表示]をクリックし、画面にアラーム表示部品を配置する



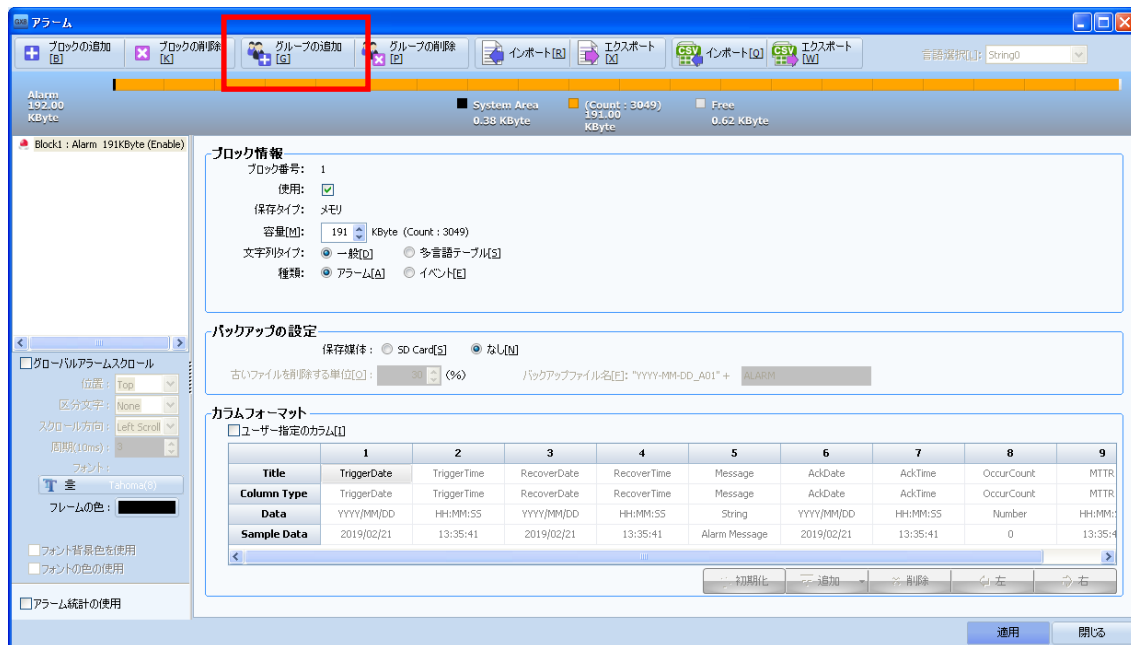
配置した部品をダブルクリックし、プロパティ画面を開く



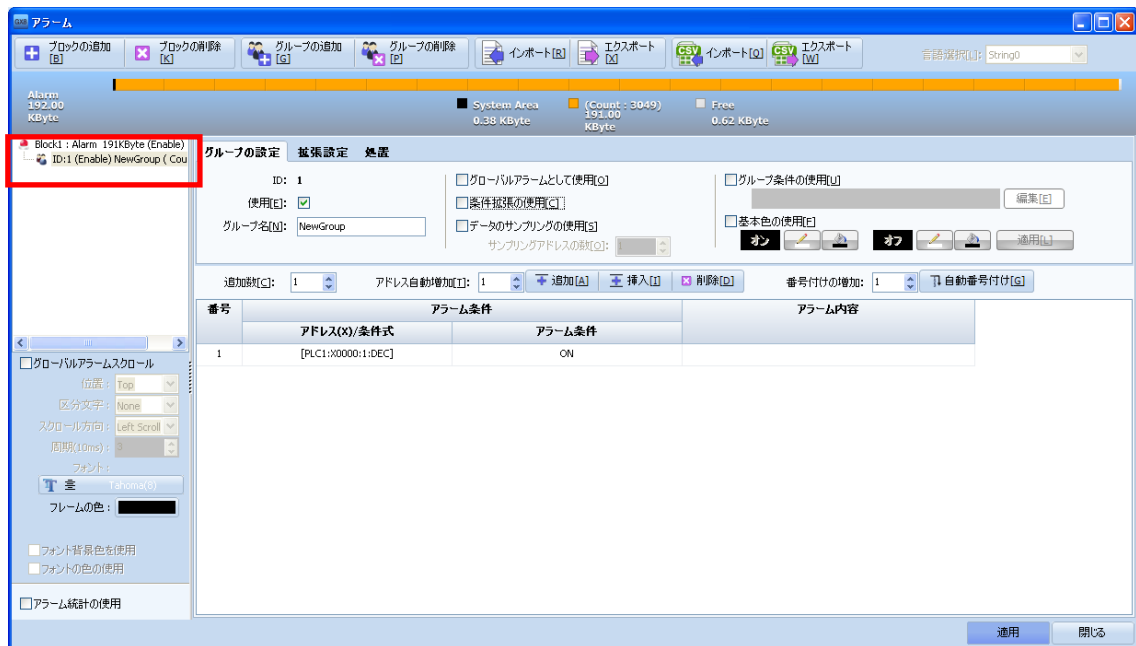
「警報テーブルを開く」ボタンをクリックし、[アラーム]テーブル設定画面を開く



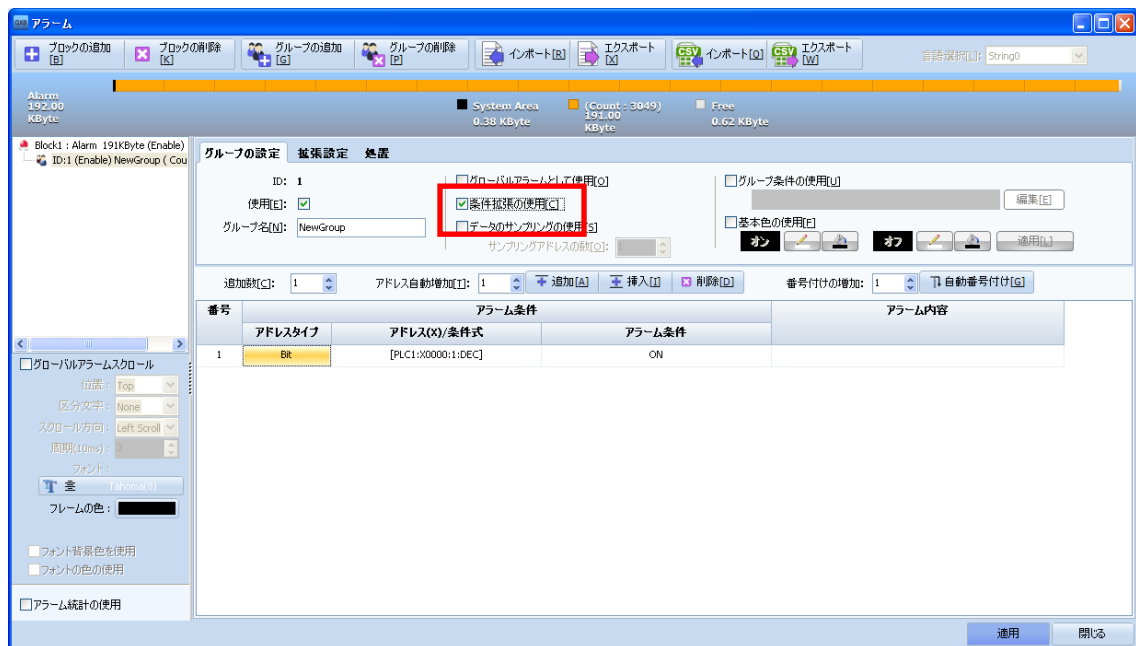
[アラーム]画面の「グループの追加」ボタンをクリックし、新規グループ(テーブル)を追加する



[Block1: Alarm]の下にグループ(テーブル)[ID]が追加される



[条件拡張の使用]にチェックを入れると[ビットアドレス]や[ワードアドレス]が選択できる



番号	アドレスタイプ
1	Bit
	Word Range
	Word Change
	Multi

(例)では、ビットアドレス M0～M4 の5点を設定した
表中の[アドレス]をダブルクリックする

番号	アラーム条件			アラーム内容
	アドレスタイプ	アドレス(X)/条件式	アラーム条件	
1	Bit	[PLC1:X0000:1:DEC]	ON	



アドレスを入力する

番号	アラーム条件			アラーム内容
	アドレスタイプ	アドレス(X)/条件式	アラーム条件	
1	Bit	PLC1:M0000	ON	

[追加数(アドレスの数)]と[アドレス自動増加(1 の場合: 先頭アドレス+1)]を入力し、「追加」ボタンをクリックする

追加数[C]:

4

アドレス自動増加[E]:

1

+ 追加[A]

+ 挿入[I]

✖ 削除[D]

番号

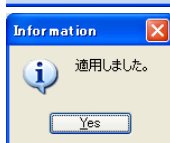
番号	アラーム条件			
	アドレスタイプ	アドレス(X)/条件式	アラーム条件	
1	Bit	[PLC1:M0000:1:DEC]	ON	



番号	アラーム条件			アラーム内容
	アドレスタイプ	アドレス(X)/条件式	アラーム条件	
1	Bit	[PLC1:M0000:1:DEC]	ON	
2	Bit	[PLC1:M0001:1:DEC]	ON	
3	Bit	[PLC1:M0002:1:DEC]	ON	
4	Bit	[PLC1:M0003:1:DEC]	ON	
5	Bit	[PLC1:M0004:1:DEC]	ON	

アラームメッセージを入力し「適用」ボタンをクリックする

番号	アラーム条件			アラーム内容
	アドレスタイプ	アドレス(X)/条件式	アラーム条件	
1	Bit	[PLC1:M0000:1:DEC]	ON	漏電
2	Bit	[PLC1:M0001:1:DEC]	ON	漏水
3	Bit	[PLC1:M0002:1:DEC]	ON	モータ異常
4	Bit	[PLC1:M0003:1:DEC]	ON	インバータ異常
5	Bit	[PLC1:M0004:1:DEC]	ON	圧力異常



「Yes」をクリックした後、「閉じる」ボタンで[アラーム]画面を閉じる

1-2. アラーム表示の設定

[アラームビュープロパティ]に戻り、[基本]タブの[アラーム選択]と[アラームタイプ]を設定する

○[アラームの選択]: 設定したアラームグループを設定する

○[アラームタイプ]: [現在のアラーム]

アラームビュープロパティ

基本 スタイル カラム キー 効果

アラームの選択

アラームブロック[B]: Block 1

アラームグループ[G]: ☒ ALL
☒ ID:1 (Enable) NewGroup (Count : 5)

☒ 日付/時刻を降順に整列[S] ☐ メッセージの自動改行の使用[M]
☐ 確認されていない日付/時刻のスペースに表示[U]

アラームタイプ

アラームのタイプ: ☒ 現在のアラーム[C] ☐ アラーム履歴[H] ☐ 点滅[B]

表示区分: ☒ 表のスタイル[B] ☐ フォーム[F]

☐ Record line number of alarm in display D PLC1 D0000

スクロールオプション

スクロールタイプ[T]: None

周期[V]: 5 (100ms)

☐ Scroll by alarm unit

OK キャンセル

[カラム]タブに切り替え、[カラムデータの再設定の使用]にチェックを入れる

アラームビュープロパティ

基本 スタイル カラム キー 効果

列の設定

☒ カラムデータの再指定の使用[U]

カラム設定の初期化[I]

カラムタイプ	TriggerDate	TriggerTime	Message
タイトル	TriggerDate	TriggerTime	Message
幅	100	100	100
配置	Center	Center	Left
データ	YYYY/MM/DD	HH:MM:SS	String
サンプル	2019/02/21	14:40:11	Alarm Message

+ 追加 - 削除[D]

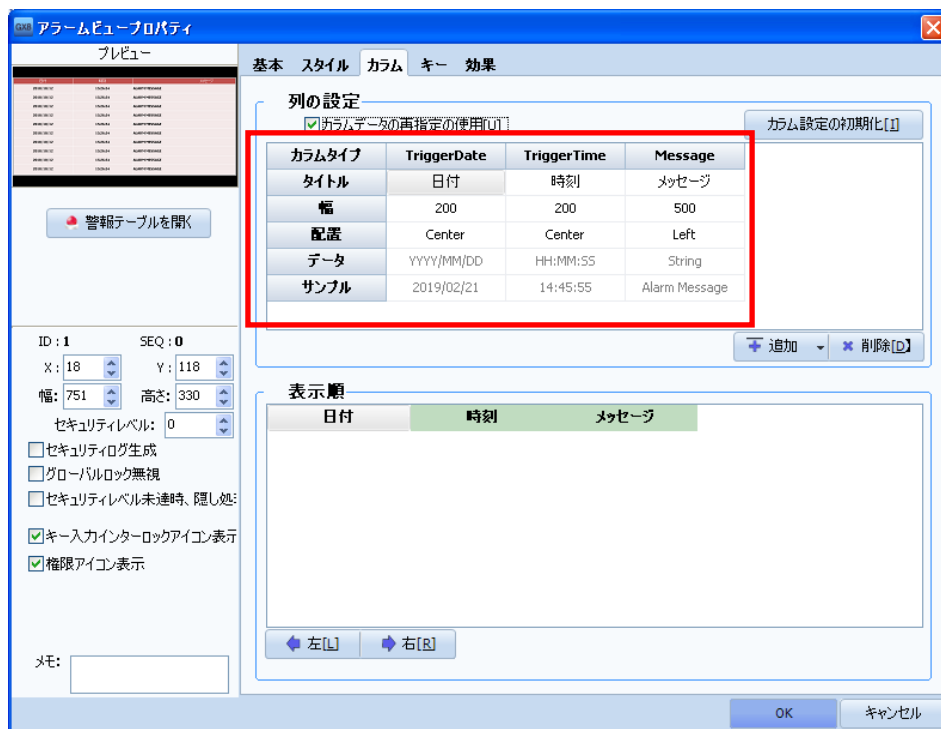
表示順

TriggerDate TriggerTime Message

左[L] 右[R]

OK キャンセル

表の枠を拡張(縮小)、タイトルを変更する場合は、表内のセルをダブルクリックし変更する



表内の文字の大きさや、セルの高さを変更する場合は、[スタイル]タブで変更する



最後に「OK」ボタンをクリックする

アラーム表示

アラーム履歴

テストスイッチ

漏電

漏水

モータ異常

インバータ異常

圧力異常

日付	時刻	メッセージ
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE

YYYY/MM/DD HH:MM:SS

2. アラーム履歴の作画方法

2-1. [アラーム表示部品の配置とアラームメッセージの設定]は、1-1. と同じ様に設定する

2-2. アラーム履歴の設定

[アラームビュープロパティ]に戻り、[基本]タブの[アラーム選択]と[アラームタイプ]を設定する

○[アラームの選択]： 設定したアラームグループを設定する

○[アラームタイプ]：[アラーム履歴]

アラームビュープロパティ

基本 スタイル カラム キー 効果

アラームの選択

アラームブロック[B] : Block 1

アラームグループ[G] : ☒ ALL ☒ ID: 1 (Enable) NewGroup (Count : 5)

☒ 日付/時刻を降順に並列[S] ☐ メッセージの自動改行の使用[M]

☐ 確認されていない日付/時刻のスペースに表示[U]

アラームタイプ

アラームのタイプ : ☐ 現在のアラーム[C] ☒ アラーム履歴[H] ☐ 点滅[B]

表示区分 : ☒ 表のスタイル[B] ☐ フリーフォーム[F]

☐ Record line number of alarm in display

スクリールオプション

スクロールタイプ[T] : None

周期[V] : 5 (100ms)

☐ Scroll by alarm unit

OK キャンセル

[カラム]タブに切り替え、[カラムデータの再設定の使用]にチェックを入れる

アラームビュープロパティ

基本 スタイル カラム キー 効果

列の設定

☒ カラムデータの再設定の使用[U]

カラム設定の初期化[I]

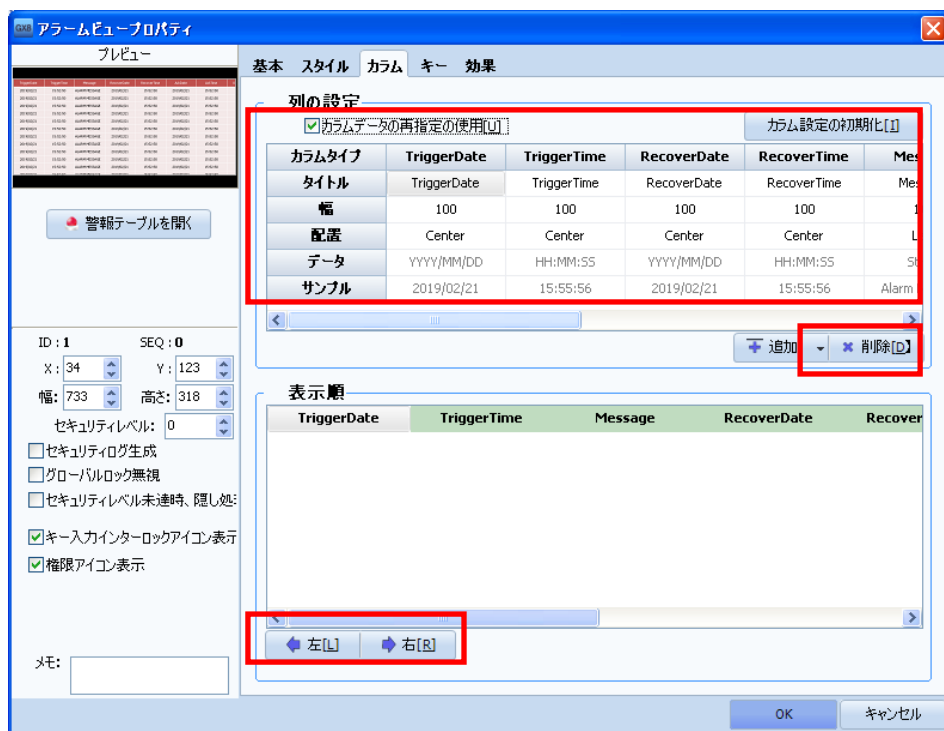
カラムタイプ	TriggerDate	TriggerTime	RecoverDate	RecoverTime	Message
タイトル	TriggerDate	TriggerTime	RecoverDate	RecoverTime	Message
幅	100	100	100	100	100
配置	Center	Center	Center	Center	Center
データ	YYYY/MM/DD	HH:MM:SS	YYYY/MM/DD	HH:MM:SS	String
サンプル	2019/02/21	15:55:56	2019/02/21	15:55:56	Alarm Message

表示順

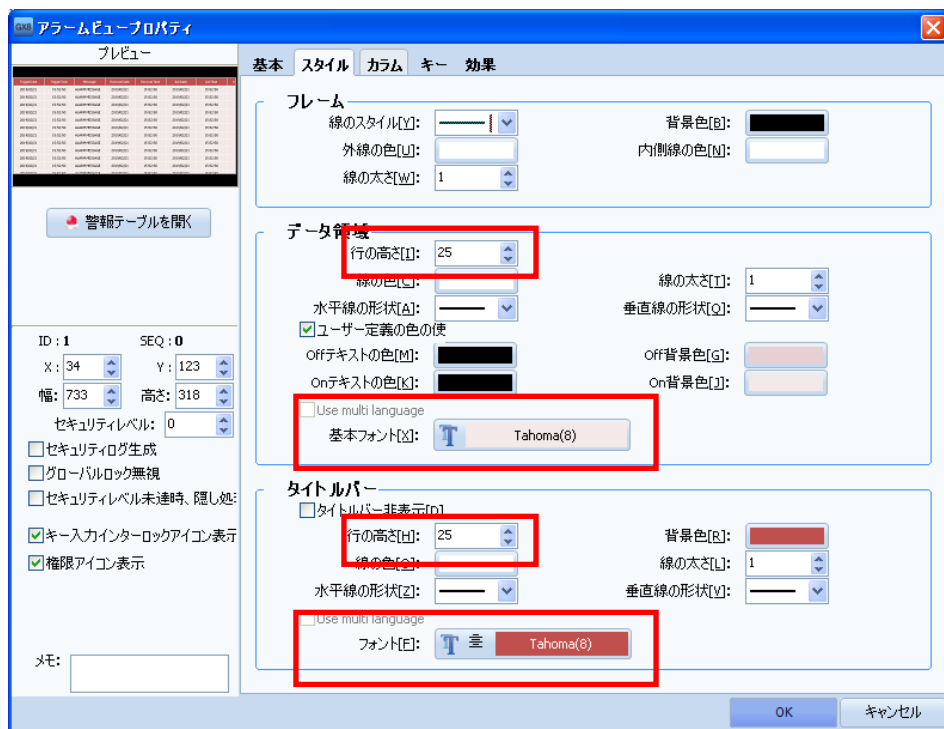
TriggerDate	TriggerTime	Message	RecoverDate	RecoverTime

OK キャンセル

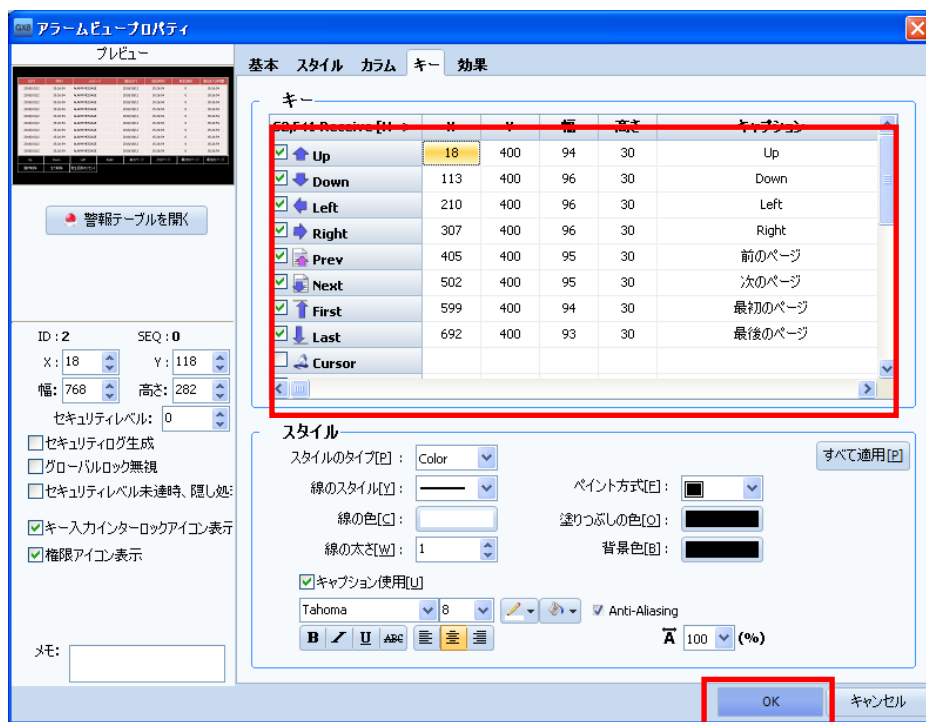
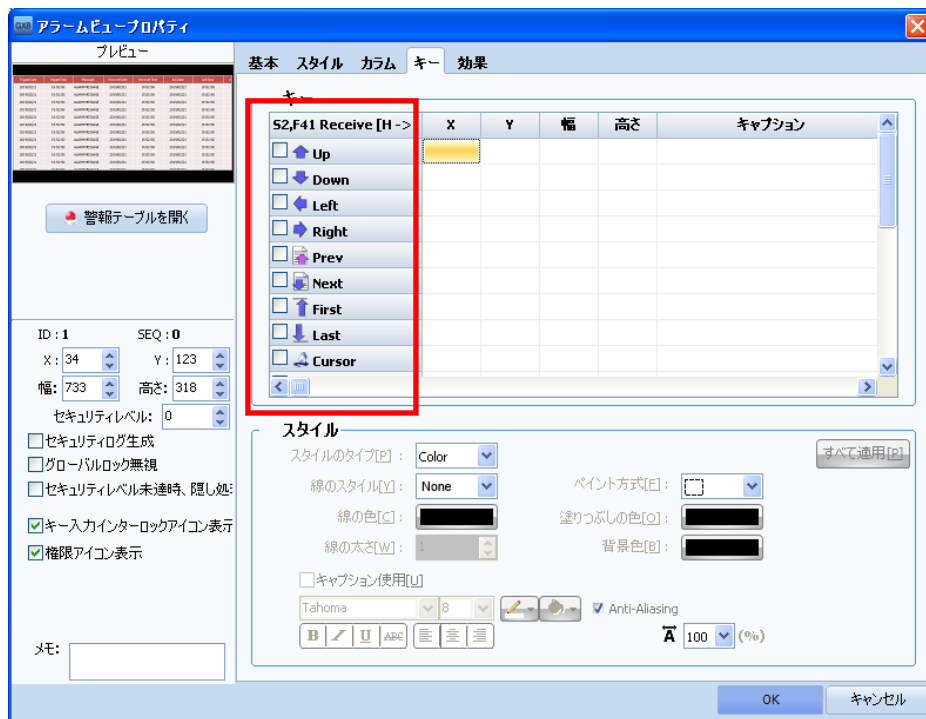
表の枠を拡張(縮小)、タイトルを変更する場合は、表内のセルをダブルクリックし変更する
 また、不要な列を削除する場合は、列を選択し「削除」ボタンをクリックする
 列の順番を入れ替える場合は、[表示欄]で列を選択し「左右」ボタンをクリックする



表内の文字の大きさや、セルの高さを変更する場合は、[スタイル]タブで変更する



[キー]タブでは、表の[ページ切り替え]、[カーソル移動]や[削除]ボタンを設定することができる
 その場合は、該当のキーにチェックを入れる
 また、表内のセルをダブルクリックすると変更ができる



最後に「OK」ボタンをクリックする

※アラーム履歴に発生回数 (Occur Count) を表示する場合は、警報テーブルの「アラーム統計の使用」にチェックを入れる

アラームビュープロパティ

プレビュー

基本 スタイル カラム キー 効果

列の設定

☒ カラムデータの再指定の使用 [U]

カラム設定の初期化 [U]

カラムタイプ	RecoverTime	Message	OccurCount	MTTR
タイトル	復旧時刻	メッセージ	発生回数	復旧までの時間
幅	100	160	100	100
配置	Center	Left	Center	Center
データ	HH:MM:SS	String	Number	HH:MM:SS
サンプル	14:28:49	Alarm Message	0	14:28:49

警告テーブルを開く

ID: 2 SEQ: 0

+ 追加 - 削除 [D]

アラーム

ブロックの追加 [A] ブロックの削除 [X] グループの追加 [G] グループの削除 [E] インポート [I] エクスポート [O] GSV インポート [Q] GSV エクスポート [W]

言語選択 [L]: String0

Alarm: 192.00 KByte

System Area: 0.38 KByte (Count: 1593) Free: 91.62 KByte

Block1: Alarm 100KByte (Enable)

ID: 1 (Enable) NewGroup (Cou)

グループの設定 監視設定 処置

ID: 1

使用 [E]: ☒

グループ名 [G]: NewGroup

☐ グローバルアラームとして使用 [Q]

☒ 条件監視の使用 [C]

☐ グループ条件の使用 [U]

☐ 基本色の使用 [E]

☐ データのサンプリングの使用 [S]

サンプリングアドレスの選択 [Q]:

追加数 [C]: 1 アドレス自動増加 [I]: 1 追加 [A] 挿入 [I] 削除 [D] 番号付けの増加: 1 自動番号付け [G]

番号	アドレスタイプ	アドレス(X)/条件式	アラーム条件	アラーム内容
1	Bit	[PLC1:M0010:1:DEC]	ON	漏電
2	Bit	[PLC1:M0011:1:DEC]	ON	漏水
3	Bit	[PLC1:M0012:1:DEC]	ON	モータ異常
4	Bit	[PLC1:M0013:1:DEC]	ON	インバータ異常
5	Bit	[PLC1:M0014:1:DEC]	ON	圧力異常

グローバルアラームスクロール

位置: Top

区分文字: None

スクロール方向: Left Scroll

周期 (10ms): 3

フォント: 全 Yohomi(s)

フレームの色:

☐ フォント背景色を使用

☒ アラーム統計の使用

適用 閉じる

☐ フォント背景色を使用

☐ フォントの色の使用

☒ アラーム統計の使用

完成イメージ

アラーム履歴

アラーム表示

日付	時刻	メッセージ	復旧日付	復旧時刻	発生回数	復旧までの時間
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE	2018/10/12	15:26:54	0	15:26:54
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE	2018/10/12	15:26:54	0	15:26:54
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE	2018/10/12	15:26:54	0	15:26:54
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE	2018/10/12	15:26:54	0	15:26:54
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE	2018/10/12	15:26:54	0	15:26:54
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE	2018/10/12	15:26:54	0	15:26:54
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE	2018/10/12	15:26:54	0	15:26:54
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE	2018/10/12	15:26:54	0	15:26:54
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE	2018/10/12	15:26:54	0	15:26:54
2018/10/12	15:26:54	ALARM MESSAGE	2018/10/12	15:26:54	0	15:26:54

Up

Down

Left

Right

前のページ

次のページ

最初のページ

最後のページ

選択削除

全て削除

発生回数のリセット

YYYY/MM/DD HH:MM:SS

改訂履歴

日付	改訂内容
2019 年 06 月	P.11 アラーム履歴に発生回数 (Occur Count)を表示する場合の補足追加